



【学校教育目標】

ここ西当別の大地で
 高い知性(知) 強い意志(徳)
 健やかな体(体)
 を求め、自らの進路を切り拓こう

令和6年11月12日 当別町立西当別中学校 学校だより「垂穂」第8号 学校長 森 聡 発行

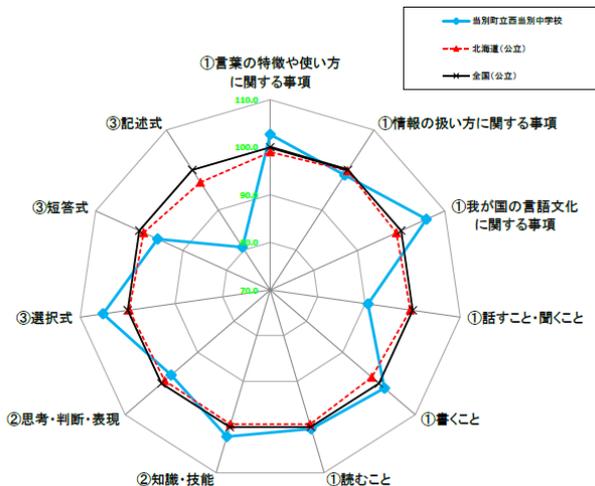
◆ 令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果 ◆

令和6年4月、3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、分析・考察を行いましたのでご報告いたします。

本校では、調査結果から生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学習指導の充実や授業改善の取組を進めています。ご家庭でも、お子様の指導等の参考にいただければと存じます。

なお、本調査の結果につきましては、本校の学力のすべてを表すものではないことを申し添えます。

国語：本校の平均正答率は、全国・全道平均と同様でした



■全体の正答率は全国・全道とほぼ同様でしたが、上記チャート図が示すように、文章で回答する問題に課題が見られました。

特に、**1** 四・**2** 四(右記)の平均正答率は、全国・全道に比べて「低い」結果でした。

話の内容を正しく捉えた上で、

- 自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること
- 意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること
- 話題や展開を捉えながら他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめること
- 目的に応じて必要な情報に着目して要約すること などが求められます。

四 本文に書かれていることを理解するために、着目する内容を決めて要約します。次のア、イから一つ選んで(どちらを選んでもかまいません)要約しなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

ア 筆者が、葉の形を表す言葉をどのようなグループに分け、各グループにどのような特徴があると述べているかについて。イ 筆者が、数学や物理学などと生物学とは、学問としてどのような違いがあると述べているかについて。

四 【話し合いの一部】の山岡さんの最後の発言を受けて、あなたならどのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。

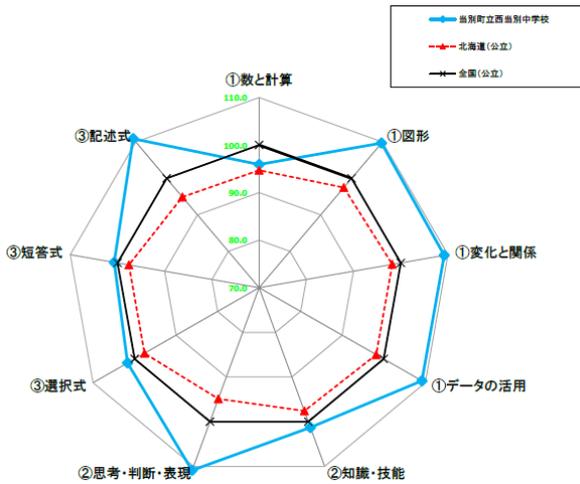
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 フィルターバブル現象の特徴について取り上げながら、これからどのように本を選びたいかを具体的に書くこと。

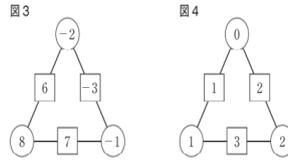
条件2 【話し合いの一部】の誰の発言と結び付けるかが分かるように書くこと。

今後は、文章中から必要な情報を読み取り、自分の考えをまとめたり、文章を要約したりする活動を、国語科だけでなく、全教科の授業で教科横断的に取り組みます。また、目的や話題を捉えて話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめるなど、対話的な学習を充実させます。学校全体で授業改善に努め、生徒が主体的に学びに向かい、協働しながら課題解決する姿勢・態度を育成することで確かな資質・能力の定着を目指していきます。

数学：本校の平均正答率は、全国・全道平均と同様でした



(2) 次の図は、千夏さんと優真さんが考えていたものです。



千夏さんは、図2、図3、図4を見ながら、○に入れた整数の和と□に入る整数の和の間に何か関係があるのではないかと考え、次のように調べてみました。

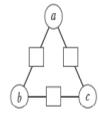
調べたこと

	○に入れた整数の和	□に入る整数の和
図2	$1 + 3 + 6 = 10$	$4 + 9 + 7 = 20$
図3	$(-2) + 8 + (-1) = 5$	$6 + 7 + (-3) = 10$
図4	$0 + 1 + 2 = 3$	$1 + 3 + 2 = 6$

前ページの調べたことから、 $20 = 2 \times 10$ 、 $10 = 2 \times 5$ 、 $6 = 2 \times 3$ のように、「□に入る整数の和は、○に入れた整数の和の2倍になる」と予想することができます。この予想が成り立つことを説明します。下の説明を完成させない。

説明

○に入れた整数を a 、 b 、 c とすると、
3つの□に入る整数は、
 $a + b$ 、 $b + c$ 、 $c + a$ と表される。
それらの和は、



$$(a + b) + (b + c) + (c + a)$$

=

■全体の正答率は全国・全道をやや上回りました。問題別に見ると、事柄が成り立つ理由や問題解決の方法を説明する問題、筋道を立てて考え証明する問題等に課題が見られました。

特に、[6] (2) (上記) の平均正答率は、全国・全道に比べて「低い」結果で、無回答率も高かったです。[9] (1) については無回答率が極めて高い結果となっています。

- 事象の特徴を的確に捉えること
 - 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること
 - 事柄の特徴や問題解決の方法を数学的な表現で説明すること
- などが求められます。

今後は、基礎・基本の習得を大切にしつつ、それらを活かして説明したり証明したりすることに挑戦する活動を大切にしていきます。表、式、グラフを活用して問題解決の構想を立てたり、その過程や結果を振り返ったりする活動を通して、学び合う授業づくりに取り組みます。また、指導方法工夫改善加配を活用した少人数指導により、一人一人の理解度に応じた指導（個別最適な学び・指導の個別化・学習の個性化）を実現したいと考えています。

生徒質問紙（学習状況調査）の結果から

■自分の理解と周囲への意識、生活習慣等、授業や教科の学習の視点で分析を行いました。

- 将来の夢や目標を持ち、人の役に立つ人間になりたいと思っている生徒が多いことが分かりました。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている生徒が多いことが分かりました。
- 自己肯定感の低い生徒、困りごとや不安を相談できないでいる生徒がいることが分かりました。
- 1日当たりの学習時間の回答が全国・全道に比べて低くなっており、家庭学習習慣の定着に課題が見られます。
- 生徒同士で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができています。

今後も、生徒の学力や学習状況の把握に努め、成果と課題の検証・改善を進めてまいります。生徒が安心して学ぶことができる教育環境の整備・充実を図り、教育活動全体を通じて生徒一人一人の良さと可能性を導く指導に努力してまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

当別町立西当別中学校 石狩郡当別町獅子内 5134-1 TEL 0133-26-2252

ホームページ <https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/nishitobetsu-jh/>

